

RTD テラヘルツ波デバイス評価キット 電波暗箱の無償供用開始

300GHz帯における材料の透過率・反射率を簡便に評価できるRTD (共鳴トンネルダイオード) テラヘルツ波デバイス評価キットと電波暗箱を無償でご利用いただけます。
B5G (※) 関連材料の開発・評価にぜひご活用ください。

テラヘルツシステムの常識を覆す! 超小型・低消費電力を実現

Break the conventional wisdom of terahertz systems!
Achieving ultra-compact size and low power consumption.

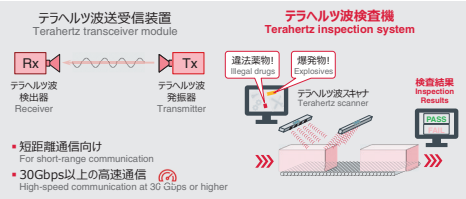


テラヘルツ波発振デバイス・検出デバイス Terahertz-wave oscillation and detection devices

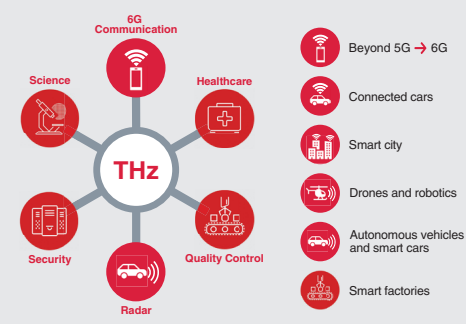
Features

- デバイスタ입: テラヘルツ波の発振およびテラヘルツ波の検出が可能な共鳴トンネルダイオード素子
Device Type: Resonant Tunneling Diode capable of terahertz-wave oscillation and terahertz-wave detection
- 動作周波数: 320GHz (Typ)
Operating Frequency: 320 GHz (Typ)
- 出力: ~約-10dBm
Output Power: up to approximately -10 dBm
- 高感度かつ高速な検出器
High-sensitivity, high-speed detector
- 一般的な通信器に比べ1/1,000の消費電力: 約10mW
Power Consumption: Approximately 10 mW (1/1,000 of conventional frequency multipliers)
- 高速変調可能
High-speed modulation capability
- 超小型パッケージ:
4.0mm×4.3mm×3.25mm
Ultra-compact package: 4.0 mm × 4.3 mm × 3.25 mm

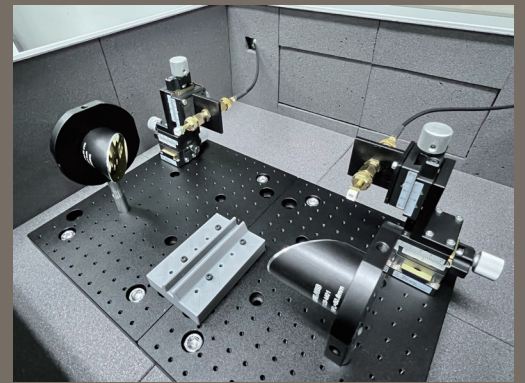
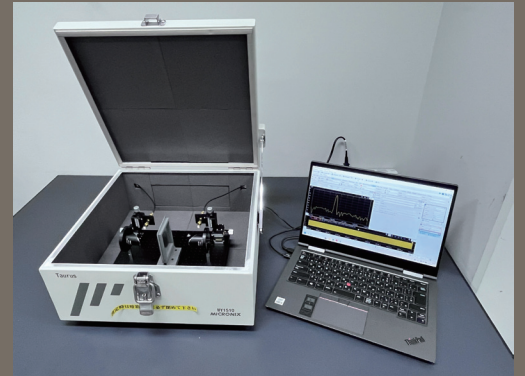
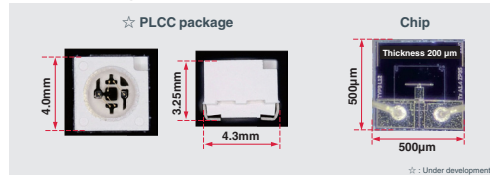
アプリケーション例 Applications



用途 Other potential applications



パッケージ Package



PANAC

電波暗箱

- パナコイル® 含有シートが実現する THz 評価環境 -

特長

- 1 THz帯域に対応した電波制御設計
- 2 高い電波吸収特性→測定精度向上に貢献
- 3 コンパクト構造による省スペース運用
- 4 用途に応じたカスタマイズ対応可能

用途

- 1 THzデバイス評価
- 2 通信モジュール開発
- 3 研究用途



※B5G (Beyond 5G) は、5Gを超える高速・大容量通信を目指す次世代通信技術です。その実現に向け、300GHz帯など高周波数帯における材料評価の重要性が高まっています。

お問い合わせ先: 基盤技術課 材料評価係
075-315-8633 / kiban@kptc.jp

協力: ローム株式会社・パナック株式会社

RTD評価キットについて
(ローム株式会社)

電波暗箱について
(パナック株式会社)